第 11 回　放送番組審議会

議事録

令和 5 年 8 月 21 日

株式会社コミュニティシェア FM

1.　開催年月　　令和 5 年 8 月 21 日　月曜日　午後 14 時より
2.　開催場所　　株式会社リゾン　会議室
3.　委員の出席　　出席委員数　4 名（委員総数　5 名）
　　放送事業者側出席者：放送局長 3 名

4.　議題
　①　局長挨拶
　②　番組審議

5.　議事の概要
　放送番組　　『朝霞なるこ物語』（収録番組）初回放送 7/1 と 7/8　2 回分
　　（放送：土曜日 21 時～21 時 29 分・再放送：日曜 17 時 30 分～17 時 59 分）

6.　議事内容
　局長挨拶
・彩夏祭で 775FM 周知アンケートを実施した結果報告をした。
　＊9 月 24 日開催の 775MARKET でも同様にアンケートを実施予定
　＊775FM を知っている人は少しずつ増えてきた
・朝霞市からの要請で、朝霞市内 82 町内会会長の自宅へ防災ラジオを貸与することとなった。
　＊朝霞市危機管理室と連携し、モニタリングを実施します。
・難聴エリアについて総務省の補助金も検討し改善に向けて対応していく。

②番組審議
以下の番組について、放送視聴された感想や意見、課題点を挙げていただき、委員同士での意見交換や必要に応じて、事業者からの説明・回答をおこなった。

委員長）多くの人材なくして鳴子は始まっていない。行政との連携はもちろん大事。始まりに関わった自身として、懐かしい思い出を聞くことができた。

委員）まず、題名がすばらしい。彩夏祭 40 周年、鳴子 30 周年という記念の年に、このような番組が始まったこともタイムリーで良い。以外と鳴子の発祥の真実をみんな知らない。若者も市民も祭りに参加するイベントという大切なメッセージが伝わってきた。よさこいに関わっている人たち、みんなに聴いてほしい内容と思った。電波ではなく、生の声を大ホールでディスカッション形式で実施するのも面白いと思った。

委員長）鳴子を知ってもらう良い機会となりますね。祭への意識もあがるでしょう。実現出来たらより地域に鳴子が浸透していきますね。素晴らしい。

委員）自身の子どもも、よさこいで育ててもらい成長した。地域のコミュニティの中で子どもたちが良い、悪いことなど様々なことを学べる場。鳴子が彩夏祭以外でも目に触れる場が増え、周知されていくことが理想です。

事業者）地域の子どもは地域で育てる、社会コミュニティの一つがよさこいだと思います。

委員）よさこいの良さを知ってもらうため、一つ一つの話の深堀をもっとしてほしい。知らない人が聞いても興味をもてないのかもと感じた。裏方の話は興味があり、聞きたい内容。苦労話も面白い。よさこいを知らない人でも興味が沸いて、楽しんで聞ける番組になるのではないでしょうか。

事業者）今後、色んな関係者の方にもご出演いただき、様々なエピソードをお話いただく予定です。彩夏祭の際のインタビューも放送し始めています。聞き逃しの際は YouTube でも配信しています。本日は、様々なご意見をいただき、皆さまありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善に対してとった措置
   担当者に報告し、今後の FM の運営の参考にした。

8. 2023 年 8 月 24 日木曜日に社内にて報告し、ホームページにて議事録を公開した。
   https://775fm.co.jp/

社名　：　　株式会社　コミュニティシェア FM